

中学校給食
異物混入

業者弁当をやめ、安全な給食を

異物混入、衛生基準違反が相次ぎ、ある業者が調理していた神戸市の7行政区で、中学校給食が一時停止になり、11月予定の全校実施も大幅延期になりました。

「コープフーズ」が調理する東灘区は予定通り全校実施されたとはいえ、7行政区の事態は、子育て世代の皆さんの痛切な願いを受け止めて中学校給食実現を訴え続けた者として、本当に腹立たしく、悔しい思いです。

問題の根本は、業者弁当給食で家庭弁当との選択制という方式を神戸市が採用したことにあると思います。

異物混入は、同じ業者弁当方式の大阪市でもことし4～7月で88件あったと報道されています。企業委託ではどうしても営利・効率優先になり、安全対策は後回しになりがちです。

そもそも、選定基準を満たせないため調理業務委託に応募したのは2社だけ。全82校をカバーするには無理があります。企業



豊かな中学校給食の実例を学ぶ「給食まつり」で県政の報告が給食を担うのは難しく、業者弁当方式が給食にふさわしくないことが示されています。

もともとこの方式は、冷温管理が義務づけられるため「冷たくておいしくない」と不人気です。姫路市はこの方式の中止を決めました。

業者弁当・選択制をやめ、今こそ、自校調理方式など安全でみんなで食べる温い中学校給食への転換が必要です。がんばります。

また、予算申し入れでも発言しましたが、県も神戸市に方式を見直すよう助言すべきです。

幼児教育は幼児期の子育て支援の根幹であり、様々な特色を持つ私立幼稚園とともに公的に幼児教育を保障する公立幼稚園が不可欠です。住吉地域にあるこの2園は90年を超える歴史を持ち、地域の幼児教育の中心を担い、地域コミュニティの中心的になっている施設です。

計画発表後、保護者や自治会の方達が短期間に全市で3万筆を超える署名を集めました。これにより神戸市は遊喜幼稚園を含む3園の閉園を1年遅らせることを決定しましたが、「地域から公立幼稚園をなくさないで」の願いに応え、神戸市は閉園計画を撤回すべきです。

神戸市立幼稚園の存続を

神戸市教育委員会は6月、市内9つの公立幼稚園の閉園計画を発表。東灘区では住吉幼稚園、遊喜幼稚園があげられました。

期	閉園年度	区	園名 (所在地)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
I	H29末	西	本津 〔押部給付本津〕	4歳児 最終 募集	4歳児 募集 停止	募集 停止 →閉園			
		須磨	名谷おおぞら 〔園名未定〕						
II	H30末	須磨	密待こぼろ 〔園名未定〕						
		中央	清風 〔中山寺通7〕	4歳児 最終 募集	4歳児 募集 停止	募集 停止 →閉園			
III	H31末	東灘	住吉 〔住吉通7〕						
		北	第二園 〔住吉通11〕						
H32末	H32末	東灘	すずかぜ 〔前灘台北町3〕	4歳児 最終 募集	4歳児 募集 停止	募集 停止 →閉園			
		垂水	多福(はつむり) 〔学が丘4〕						
		垂水	園の道 〔桜口台3〕	4歳児 最終 募集	4歳児 募集 停止	募集 停止 →閉園			



日本共産党 県会議員

きだ 結 YUI ● 県会だより

2015年12月号

(きだ結県会議員事務所) 〒658-0053 神戸市東灘区住吉区町3丁目15-8
TEL.078-414-8875 FAX.078-414-8876 (日本共産党県会議員団控室) TEL.078-341-7711 FAX.078-351-3139

プロフィール ● 1970年生まれ。神戸女子薬科大学卒。薬剤師。東神戸病院などに勤務。● 95年の阪神・淡路大震災で被災、医療分野で被災者救援に従事。● 2011年4月、県議員に初当選、2015年再選。
● 渦森台在住。家族は夫、中学生と小学生の女の子



2016年度
予算で申し入れ

戦争法廃止、中3まで医療費無料化、 高校無償化など県民の命・くらし守る県政を

きだ結と日本共産党県議団は11月6日、来年度予算編成にあたって594項目を井戸知事に申し入れました。安保法制(戦争法)、原発再稼働、労働者派遣法改悪、TPP、年金・医療・介護切り捨てを進める安倍政権の暴走政治に県民の命とくらしを守る立場で対応すべきと提言しました。

主な内容は

- ・ こどもの医療費は、所得制限を撤廃し中学卒業まで窓口負担無料に
- ・ 高校授業料無償化
- ・ ひとり親家庭の医療費助成対象者削減の回復
- ・ 介護職・保育職などの人材育成と処遇改善
- ・ 特別養護老人ホームの増設
- ・ 大企業に対し賃上げや正規雇用を働きかけること

井戸知事は「予算編成で意見をよく検討する」と答えました。予算に反映されるようがんばります。



各議員が発言。
手前左は井戸知事

井戸知事に予算申し入れ書を手渡す

決算特別委員会

10月13日～26日まで開かれた県議会・決算特別委員会で、きだ結は財政状況と6つの部局審査で質疑に立ちました。2,3面で主な内容をご紹介します。

